

編集・発行

社会福祉法人
沖繩県社会福祉事業団

〒903-0804
那覇市首里石嶺町4丁目373番地1
TEL.098-884-3173(代) FAX.098-882-5688

第76号

Mail : o.fukusi@okinawa-j.jp HP : http://www.okinawa-j.jp/



法人ホームページより

このような中、経営理念である「利用者本位のサービスの質の向上」「経営基盤の強化」「地域に貢献し地域の人々に信頼される施設(法人)」を実現するため、前経営計画で明らかとなった法人、施設の課題を踏まえ、従来の事業の見直し、新たな事業の展開に向けた検討を行い、施設利用者及び地域の福祉向上に貢献するため、第3期経営計画を策定しスタートの年度を迎えました。

民営化以降の第1期、第2期経営計画は法人経営の自立に向けた「経営改革」を行うことを目的としており5年計画としましたが、この第3期より報酬改定等の制度変革サイクルに早期に的確に対応するため3年計画としました。そして、当法人のあるべき姿を具現化するための計画として位置づけ、社会福祉法人の使命・経営の原則である、公益性・継続性・透明性・倫理性・非営利性・開拓性・組織性・主体性・効率性・機動性を網羅したこの体系的な経営計画に取り組むことが、法人の永続的發展に資するものと考えます。

今後、変化をおそれず、より一層地域にとってなくてはならない存在となるよう、「沖繩県社会福祉事業団だからできること」を念頭に置き、その使命を果たして参りたいと考えておりますので、皆様には、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

うらかな春から初夏の気配も感じるこの頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。当事業団の事業運営につきまして、日頃よりご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

社会福祉事業法が成立して67年、社会福祉基礎構造改革から20年、前年度は経営組織の見直しや内部留保の明確化を進め、地域に貢献する福祉サービスの担い手として社会福祉法人の大改革がスタートしました。更に、今年度は医療、介護、障害報酬のトリプル同時改定であると同時に、障害と介護は「共生型サービス」、医療と介護も「介護医療院」でブリッジが架かり、医療・介護・障害福祉の枠を超えた地域共生社会の始まりを感じます。

社会福祉法人経営も国の政策に沿って変わらなければならぬことは事実ですが、速すぎても遅すぎてもいけない、少子高齢化による超急速に変化する社会環境は誰も経験したことがありません。しかし、いつでも変われる柔軟性を持った組織であれば対応できるはずで、そのポイントは、行動する組織、それを動かす人材の育成にあると考えます。

理事長 あいさつ
理事長 金城 敏彦
きんじょう としひこ



平成30年4月1日沖縄県社会福祉事業団の13番目の施設として、にしのもり保育園が石垣市字新川に開園いたしました。開園にあたり、これまでご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。


さて、本園は、「日本最南端の風土で育てるたくましくやさしい子」を保育理念に掲げ、昨年10月から八重山厚生園内に開設準備室を設け準備をまいりました。

園の要となる主任保育士の仲盛主任保育士と保育観を共通理解し、理想の保育園像に向かって一つ一つ作り上げていく中で、何度も心が折れそうになりましたが、その都度法人内外の皆さんの温かい励ましと懇切丁寧を支えて頂きました。いろいろな面で無理難題をお願いしたことも幾度となくありましたが、法人事務局とのチームワークで乗り越えることができました。

法人の経営理念である「利用者本位のサービスの質の向上」を共有しながら協働し、にしのもり保育園の礎を築くべく突っ走ってきたこの6ヶ月を改めて振り返り、今やっと、息を整えながらこれからが大事だと引き締めております。

人間形成の基礎を培う大切な乳幼児期、保護者にとって、何よりも大切なお子様を預かるのです。子どもたちは、起

**にしのもり
保育園**



開園あいさつ
園長 池田 哲子

きている時間の大半をこの保育園で過ごすのです。それだけに、私たち保育園の職員が子どもに与える影響は大きく、責任の重大さも感じております。

一方で、子どもの成長を近くで感じる事ができる喜びも味わう事ができるのです。保護者と一緒に子育てをする、子育ての支援ができることに誇りを誇りとし、「子どもの最善の利益」を何よりも最優先に、ひとりひとりの子どもたちを大切に、この、にしのもり保育園で保護者・子どもとともに成長していきたいと思っております。

また、職員が楽しく仕事のできる職場環境をつくり、保育園に行くのが楽しいと感じられる職場にしていきたいと思っております。

終わりに、これまで、物心両面から支えてくださいましたたくさんの方々へ感謝し、開園のあいさつに代えさせていただきます。どうもありがとうございます。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



保育理念

日本最南端の風土を生かした
たくましくやさしい子

くわー 0歳

桑 2、3日のうちに直ぐに新芽を出す。
母親から離れ、初めての集団での生活。新しい環境に一生懸命適応しようとする子どもの姿、親も子どもを乗り越えて新しい芽を出して欲しい。

5歳 ふくん

ふくぎ 人々の住まいの周りに済み、暴風時には野鳥の避難場所にもなる。まっすぐで厚い葉っぱ。つよい子。他人を思いやる子。

まつい 1歳

松 風にも負けない丈夫な幹と枝葉。
母胎からの免疫もなくなり、いろいろな感染症や病気になりやすいころ。丈夫な体づくりをしてほしい。

くぼ 4歳

くぼ 1番ひろい葉っぱ。夏には扇にもなり、普段は水を汲むつべぬもなる。優しい子。

2歳 たぎ

竹 横に広く根をはり、竹の子が増える。
どうして、なぜ、と何にでも興味を持つこの時期に一つ一つ体験しながら興味・関心を広げてほしい。

クラスの名前は、
やいま(八重山)の
昔ばなし「木々の役目」から
とりました。

3歳 あざに

あだん 海岸で島を守り台風にも倒れない足をたくさんつける。
3つ子の魂百までといわれるように、この時期の自我の芽生えを大事に育み、しっかりと根をはってほしい。

心をゆさぶる環境



地域交流の場



にしのもり保育園 特集

きゅうしょくをつくる せんせい



まついぐみの せんせい



くわーぐみの せんせい



事務員



主任保育士



園長



みんなに
信頼され愛される
保育園を
目指します。

みんなの せんせい



くぼぐみ・ふくぐみの せんせい



あざにぐみの せんせい



たぎぐみの せんせい



平成29年度 実践活動発表会

今年度も「日頃の利用者支援や運営管理等についての実践の成果を発表することで各施設の活動を理解してもらうと共に職員の創意工夫力を高める」ことを目的に、平成30年2月9日(金)、浦添市産業振興センター結の街・大ホールにおいて、沖縄県社会福祉事業団実践活動発表会を開催いたしました。

【発表内容】

◆児童養護施設 漲水学園

「愛着障害を抱える児童への支援について～お母さん私に気付いて～」

◆障害者支援施設 都屋の里

「利用者の想いに応えて～利用者へのニーズに応えた支援～」

◆救護施設 いしみね救護園

「その人らしい安定した生活を目指して～無断外出を減らす為の取り組み～」

◆介護老人福祉施設・養護老人ホーム 八重山厚生園

「感染症予防で快適な施設生活を送る～一人一人の気付きが拡大を防ぐ～」

特別講演に、樋口耕太郎氏(沖縄大学 人文学部国際コミュニケーション学科准教授・トリニティ株式会社代表取締役社長)をお迎えした特別講話「いちばんたいせつなものは、目に見えない」のテーマでお話をいただきました。一人一人の

大切な人(利用者、家族、同僚、上司、部下等)へ深い関心を示すこと、「その人への関心ではなく、その人の関心に関心を持つ」ことについて多くの職員の方から共感が寄せられました。



実践活動発表会の様子

実践発表を終えて



救護施設 いしみね救護園 おおたのぶや 介護員 太田 信也

その人らしい安定した生活を目指し「無断外出を減らす為の取り組み」をテーマに発表させていただきました。無断外出を防ぐことが出来なかった、入所して41年目の利用者さんについてどう支援するかメンバーで話し合いました。地域を散歩する事が習慣ですが、意思の疎通が難しく、高齢で危険回避が難しい状況の中、環境が変わり危険行為や迷惑行為が増えた事から様々な対策を行いました。一つは、地域の小学校や企業に施設の特性を説明し利用者が少しでも地域との繋がりが持てるよう理解を求めました。その他には徐行運転の看板の設置や信号機の依頼、園の電話番号が記載されたTシャツと蛍光ベスト、麦わら帽子を利用者に着用してもらい登下校以外の時間を決めての散歩、出掛けの後危険回避や迷惑行為がないように対応する等、職員間で連携し支援を行っています。今後も地域に理解してもらいながら、安心して散歩できる環境を目指していきます。いし救職員皆で取り組んだテーマを発表でき感謝です。



特別養護・養護老人ホーム 八重山厚生園 いりよねくらいくみ 看護師 入米藏 育美

私たち八重山厚生園は、職員一人ひとりの感染症に対する意識はもちろん、施設全職員が感染症対策を日頃から継続し取り組むことで感染症予防に繋がる事として発表しました。

細菌を実際に数値化することで職員の意識改革、現場の職員だけではなく事務所職員も現場の毎朝の清掃分担を行うことでウイルスを遮断できることを実感しました。

他施設の感染症に対する意識も高く、質疑応答では緊張しましたが、とても良い経験となりました。発表するにあたり一緒に取組みをしたメンバー、当施設職員にこの場を借り、感謝申し上げます。

今後も「持ち込まない、広げない、持ち出さない」をモットーに、感染症対策の取組みを続けていきたいです。

職員の語り

農園芸活動をとおして



障害者支援施設 都屋の里
介護員 ぎぼのりとし 宜保 則利

私は農園芸が好きで、休日は、畑仕事にいそしむ毎日です。自分の畑では、主にゴーヤーやカボチャなど季節の野菜を中心に育てていて、家族や友人に野菜を配って喜んでもらっています。

介護の資格を取得して最初に勤め始めたのが都屋の里でした。利用者の介護や施設での様々な業務など何もかも初めての体験でなかなか慣れませんでした。そんな中、園の中庭を活用して花や野菜を植えてみたら利用者の皆さんは喜ぶのではないかと思い、園長と相談して園の緑化に取り組んでいます。

先日は、日中活動の際に中庭で収穫したレタスとトマトで野菜サラダをクッキングして美味しく召し上がっていただきました。



太陽の恵みを受けてすくすくと育つ花の美しさや野菜のおいしさをこれからも利用者と共に楽しみつつ農園芸活動を続けていきたいと思えます。

極上のストレス解消法

「癒しの海オキナワで レッツDIVE」



救護施設 よみたん救護園
介護員 おおやじゅんいち 大屋 純一

沖縄の海に魅了され移り住んで早30年になります。出身が北海道ですから北の海も勿論知ってはおりますが海の中は全く別世界。同じ日本の中でもこんなに美しい世界があるのだと初めて潜った時はナマラ(北海道弁で「でーじ」と同意語)感動した事を今でも鮮明に覚えています。

まず海の色がスゴイ。本土では見たことのないエメラルドブルーの海に包まれ、極彩色のサンゴ礁を目の当たりにすると、竜宮城ってやっぱり琉球のことだったのかと思いたくなりますよね。

そんな感動を共有できる同僚や仲間と今年もまた亜熱帯の海に癒しのひと時を求めに行きたいと思っています。

「竜宮城」観てみたい方「そだね〜」とお声かけ下さい。



密かなブームに期待!



児童養護施設 漲水学園
児童指導員 うざしやういち 宇座 正市

県出身のプロゴルファー宮里兄妹の影響なのか?宮古島にある事業団3施設の間で、密かにゴルフブームの到来を予感する。ゴルフ環境に恵まれた宮古島で、職員仲間でもゴルフ練習レッスン!美芝コースを回ってお手並み拝見!

もともとゴルフが趣味で楽しんでいる方、お腹回りが気になる方、「止まっているボール程打つのが難しい」と言う理論派等さまざまですが、4センチのボールに事業団の想いも込めて、近日、職員の親睦と健康維持を目的に、宮古島3施設対抗ゴルフ大会を企画しています。

沖縄本島・八重山の皆さん、是非宮古島で夜の酒の肴も兼ねて、一緒にプレーしませんか?お待ちしております。ちなみに、筆者はベストスコア96です。



ルアー釣り



特別養護・養護老人ホーム 具志川厚生園
介護員 へいあんなつとむ 平安名 努

現在私は、毎週末ごとに海へ出勤してルアー釣りを行っています。海岸へ着くと仕事等をすべて忘れて、一心不乱にルアーを投げ続けています。こう書くところトレス無く、ルアー釣りを楽しんでいる様に見えますが、ルアー釣りでもいろいろトラブルが有ります。

中でも最近悩まされているトラブルが「高切れ」と言う現象です。これはルアーを投げる為、竿を振ったところ、「バチン」と嫌な音を立てて糸が切れ、一個数千円のルアーが二度と私の所に戻る事の無い、片道飛行を行う現象です。投げ方や糸の大きさを太くする等の対策を取っていますが、今月も2個のルアーが高切れで殉職されました。

このままでは、ルアーが全部無くなるか、私の財布の中身が無くなるかのチキンレースの様相となっています。しかしルアー釣りは楽しいので、辞められませんが。





退職者あいさつ



**医療型障害児入所施設
沖縄療育園**
保育士 棚原 順子
たなはら じゅんこ

広報紙「紺碧沖縄」の定年退職者の挨拶のページで、お世話になった先輩方の顔写真を眺めながら、去年までは人ごとの様に思っていました。今年度は、自分がその時を迎える事となり、信じがたい気持ちです。

昭和54年7月1日に事業団職員として採用された張水学園を皮切りに、現職場である沖縄療育園を経る事38年9ヵ月間保育士として従事して参りました。両施設の利用者様の入所の理由は違えども、遅く生きる強さを感じる中で勇気を貰いながら、多くの事を学び成長させて頂いたと思います。今日まで長きに渡り勤めて来られたのも、これも一重に諸先輩や上司・同僚の皆さんの温かい支えとご指導のお蔭と改めて感謝いたしております。

最後になりましたが、社会福祉事業団の更なる発展と、皆様方のご活躍・健康を祈念申し上げ退職の挨拶とさせていただきます。

定年後の再雇用となりますが、初心に戻って頑張りますので、宜しくお願いします。



**救護施設
よみたん救護園**
園長 友利 勝政
ともり かつまさ

思い起こすこと35年前の平成58年4月1日、事業団に採用され、具志川厚生園から私の事業団勤務がスタートしました。

その後いしみね救護園から宮古のあけぼの学園へ異動になり、宮古での3施設を含めて7施設で勤務しました。

事業団勤務の中で大半は庶務・出納員の仕事でしたが、特に園外行事では事務職も応援に駆り出され、多くの利用者とのふれあいの機会を持つことができました。

この退職前の2年間はよみたん救護園へ2度目の単身赴任となりましたが、公私ともに良い思い出を作ることができました。退職を迎えるに当たり、これまで多くの先輩、同僚からのご協力や利用者の方々の笑顔に支えられ、ここまで来ることができました。感謝の気持ちで一杯です。最後に陰ながら事業団の益々のご発展とご活躍を祈っております。



**障害者支援施設
あけぼの学園**
介護員 勝連 明
かつれん あきら

平成元年、職員採用になり29年の月日がたちました。宮古厚生園勤務から始まり、その間、介護福祉士の資格も取得することができました。あけぼの学園での残り5年間は、障害者福祉を経験しました。福祉職に携わり介護の仕事の大変さもありましたが、利用者の方々とご家族の方々とのおふれあいの中で小さな事でも笑顔で「ありがとう」と話されると、この仕事を続けてきて良かったと感慨深いものがありました。また、職員の皆様と野球チームで体を鍛えたり、利用者の方々と楽しく過ごせた事等、職場の先輩同僚に支えられながら無事に定年を迎えられた事に心から感謝しております。最後に事業団のさらなる発展と皆様のご健勝を祈念申し上げます。



**特別養護・養護老人ホーム
八重山厚生園**
看護主任 新里 洋子
しんざと ようこ

施設を駆け巡り人生の一区切りの退職を迎える事となりました。医療現場との違い、D1の常駐していない中での危機管理、緊張感と責任感、看取りを迎える心境と色々ありました。

3年前の感染症の拡大には大変つらい思い出も

たが、職員全員が朝の15分間の拭き掃除継続に協力して頂き感謝一杯です。また、地元の医療福祉に少しでも貢献できたことを幸せに思います。これからの老人施設、人手不足を含め時代の変化と共に、「現場第一」をモットーに我が事業団が一同となり職員が安心して働ける職場になることを期待しています。

私も第二の人生、自分らしくスタートしたいと思っております。

これまでのご指導・ご支援ありがとうございました。



退職者あいさつ



特別養護・養護老人ホーム
八重山厚生園
介護員 白保 浪枝 しろひら なみえ

私が介護のお仕事を始めたきっかけは、知人の紹介でした。平成14年の秋、欠員が出て5ヶ月間手伝って欲しいとのこと、5ヶ月くらいなら軽い気持ちで八重山厚生園の門をくぐりました。

そのお仕事は私が思った以上に大変でした。夜勤は看護師が居なく、とても不安な気持ちで一杯で幾度となく辞めようと思いましたが。しかし、その都度先輩をはじめ同僚、後輩の皆様にも励まされ支えられてもらい、15年間も続いたことは自分で驚きです。

私は現在、両親の介護に直面しています。家族の介護は、精神的・肉体的にとっても大変ですが、この15年間の経験がとても活かしていると実感しています。介護の仕事をして本当に良かったと思います。

今、定年退職を迎えることができ、心から感謝の気持ちで一杯です。4月以降も嘱託員と大好きな八重山厚生園で働きます。介護の仕事に感謝！



救護施設
よみたん救護園
主任介護員 新垣 久美子 あらかき くみこ

私が当事業団に採用されたのは、平成18年度1月でした。よみたん救護園に採用された後、同年4月から障害者支援施設の都屋の里で3年間勤める中、利用者様の1人は足が不自由でしたが前向きで常に読書され、教えを頂き感謝でした。次に平成21年度に転勤で具志川厚生園での高齢者ケアをさせて頂き、1人の利用者様からの「徳を積み仕事だから頑張りなさい。」と励ましの言葉を頂き、頑張れました。その後、平成27年度によみたん救護園に転勤となり、現在に至り、利用者様・上司・同僚・家族の教えで無事定年退職を迎えることが出来、感謝でいっぱいです。有り難うございました。



救護施設
よみたん救護園
介護員 宮城 奈津子 みやぎ なつこ

お世話になりました。介護始めは、具志川厚生園でした。あれから13年、事業団には、約10年間、ありがとうございました。

よみたん救護園で9年間、楽しい日々や悩んだ日々も多々ありましたが、色々な経験をさせて頂き、感謝しています。"救護施設"を通して、介護への視点が広がったと自分なりにではあります。思っています。掛け替えのない糧となると思います。

これから先も、小さい力ですが、自分なりに出来る事を見つけて行けたらいいなと思っています。

最後になりましたが、今後の事業団のご発展を願っています。



障害者支援施設
北嶺学園
園長 金城 茂 きんじょう しげる

平成26年4月、北嶺学園園長職を命じられました。浅い勤務期間です。永年勤続の皆様と同紙面で申し訳ありません。

さて、入職当時を思い起こすと理事長（当時常務理事）、常務（当時事務局長）を初め事務局の皆さんには、施設運営など自由にさせて頂きいただき感謝を申し上げます。海の物とも山の物ともつかない小生の事を随分肝を冷やしていたのではと、お察し申し上げます。本当に有難うございました。

最近ようやく当法人の社会に対する公益貢献が必須であることが分かってきました。沖繩一の社会福祉法人として業界をリードして行かなければならぬという事を、その一助になればとこれからも与えられた職責に感謝しつつ精進して行きます。宜しくお願いたします。

平成30年度 人事異動

救護施設
よみたん救護園
うえま たけふみ
園長 上間 丈文 (新規)

特別養護・養護老人ホーム
名護厚生園
たまき ひとし
管理課長 玉城 均 (新規)



平成30年度 沖繩県社会福祉事業団 事業計画

(主な内容を記載)

1 利用者に対する姿勢

①事務局は、新任職員研修の際に、経営理念・経営方針等の説明を行い職員への周知を図る。各施設においては、職務会・職場内研修・個別ヒヤリング等の機会を活用し、同じ価値観・同じ方向性で業務に就けるよう発信する。

②利用契約制度によるサービスはもとより、措置制度によるサービスにおいても、利用者へ十分な説明を行い、理解を得た上での福祉サービス提供を徹底する。

③全職員が業務手順・業務標準書に基づくサービスを提供すると共に、定期的に評価・見直しを行う。

④事務局は、各施設の家族会等代表で構成する運営協議会を開催し、家族等の声を聴取する。

⑤漲水学園において、第三者評価を受審する。

⑥各施設が有する施設・設備・職員を活用して、地域住民と利用者の交流や地域に対するサービスを意図した取り組みを行う。

2 社会に対する姿勢

①各施設は、入所施設・在宅サービス

において、課題の多い利用者の受入など経営する社会福祉事業において、困難事例に積極的に取り組む。

②各施設は、地域の子育て支援、刑余者への支援、就労準備支援事業、生活困窮世帯の子どもの学習支援等の公益的取組を推進する。

③各施設は、地域福祉計画をはじめとする各種福祉計画策定への参画や行政を主体とした地域連携・協力ネットワークに参加し協力する。

3 人材に対する姿勢

①事務局及び全施設において、働き方の指針と業務標準書の運用を図る。

②事務局は、採用後1年未満の職員に対してフォローアップの面接を実施する。

③事務局及び各施設は、職員ヒヤリング等を活用し、職員間の人間関係を良好にし、かつ維持していくための組織風土作りが重要であると認識した取り組みを行う。

④事務局は、無期雇用への移行時の待遇を決定する。

4 マネジメントに対する姿勢

①各施設の担当理事を中心とした施設種別会議、経営対策監会議、実績会議等の開催を行い、種別施設毎の課

題を共有し解決に向けた取組を行う。
②監事及び事務局は全施設を対象とした内部監査を行い、業務執行機能の強化を図る。
③適切な収益の確保に向け、既存事業の収支に関する課題の解決、新規事業検討など将来を見通した事業運営

を行う。
④事務局及び各施設は、職員の研修・教育を実施し、常に次世代の経営層の育成に努める。
⑤管理職は、自らの職責を深く理解し、不断の自己研鑽を行う。

平成30年度 資金収支予算書

(単位:千円)

勘定科目		法人全体			
		当年度 予算額 ①	前年度 予算額 ②	増減 ①-②	
大区分					
事業活動収支	収入	事業活動収入	4,391,007	4,196,595	194,412
	支出	事業活動支出	4,280,397	4,080,709	199,688
		事業活動資金収支差額	110,610	115,886	△5,276
施設整備等収支	収入	施設整備等収入	0	182,755	△182,755
	支出	施設整備等支出	54,037	421,677	△367,640
		施設整備等資金収支差額	△54,037	△238,922	184,885
その他の活動収支	収入	その他の活動収入	559,954	1,507,202	△947,248
	支出	その他の活動支出	835,362	1,601,677	△766,315
		その他の活動資金収支差額	△275,408	△94,475	△180,933
	予備費	50,500	0	50,500	
	当期資金収支差額	△269,335	△217,511	△51,824	
	前期末支払資金残高	694,663	912,174	△217,511	
	当期末支払資金残高	425,328	694,663	△269,335	